

友愛こうら

第 79 号 発行：甲良町老人クラブ連合会
水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう

『昭和レトロの体験と 緑したたる蓼科・八ヶ岳 さわやか紀行』

甲良町老ク連の親睦の旅です



～ゆっくり ゆったり なごやかに～ちょっぴり心豊かな自分を求めて～
平成 29 年 5 月 29 日(月)～ 30 日(火)に、79 名の皆さんで、行ってきました

第 1 日 飯田山本『杵原学校』で昭和 20 年代の学校・授業体験～甦る懐かしい日々～
信濃国一之宮諏訪大社上社本宮ご参拝～御柱・諏訪づくりの建造物拝観～

ご宿泊…横谷峡『八つの愉しみ』を体験する秘境の温泉宿「横谷温泉旅館 仙峡亭」

第 2 日 北八ヶ岳ロープウェイ空中散歩と山頂坪庭散策～残雪と新緑の高山に身を置く～
ビーナスラインから蓼科高原チーズ工房で試食～高原特有のよさを求めて～

両日ともに天気予報では、
晴れマーク。しかし心配。日の
出四時三十分、うっすらかか
る雲がまばゆさをおさえてい

てくれるかのように太陽が上
がる。よい天気であることを
実感。お天気に感謝し、あとは
みんなで二日間の旅のドラマ

をつくつてくだ
さり、お楽しみ
いただくことを
願いました。

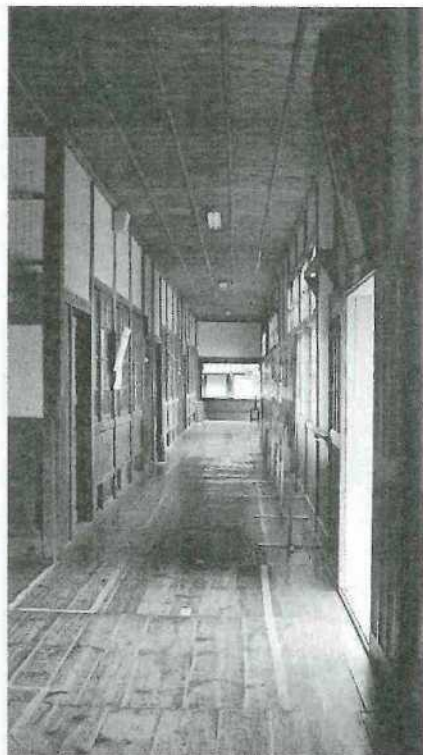
2 台のバス
は、『せせらぎの
里』こら道の
駅』に集結し、8
時 10 分、出発。彦
根 IC から 名
神・東名・中央
道を飯田市へと
向かいました。

中央道をしば
らく走ると、緑
が道の両側に接
近してくるよう
に感じます。走
行車も少なく、
時折アルプスの
残雪を眺めなが
らしつとりとし
た趣の道を走行
すること 2 時間
余り、山あいの
飯田山本杵原学
校に到着しまし
た。

懐かしい日々がよみがえる授業体験 飯田山本 杵 原 学 校



旧山本中学校
杵原校舎で、
一九四九(昭和二
十四)年に建てら
れ、十数年前まで
中学校として利
用されていたと
いうことです。
昭和レトロを
じかに感じる木
造平屋建て、黒光
りの板の床、木製
の窓や戸、そして
半壊の下駄箱
等々、少年少女時
代に戻っていき
ました。



昭和レトロの体験は、思わ
ずホッと頬が緩む小学校時
代の授業体験です。七九人の
生徒さんは、田中副会長のお

当番で社会科の授業が始ま
りました。
「母べい」の山田洋二監督
が名誉校長であることも含

めて杵原学校や地域の歴史の講義(?)を、地元ボランティアさんが先生役で面白おかしく真剣にしてくださいました。

第二限は、音楽の授業。映画『母べい』で、昭和一六年二月八日に、代用教員の母べいが音楽の授業で『フジノ山』を唄うセツトをそのままつかっての授業です。甲良町老人クラブさんが生徒になつて懐かしい足ふみオルガンの伴奏で唄わせてもらいました。太平洋戦争勃発の日に設定されています。皆さんあまりにも元気で上手なので、二曲目『ふるさと』も要請されて歌い、卒業証書が授与されて、貴重な体験は終わりました。

『東小学校を残しておい

全国一万余の諏訪神社の総本社 信濃国一之宮 諏訪大社上社本宮

古くは風・水の守護神で五穀豊穡の神、また、武勇の神として広く信仰され、現在は生命の根源、生活の源を守る神としてご神徳は広大で、多くの方に崇められています。

て、よかったなあ』という声が出ていました。

再び緑の中の中央道を進みました。駒ヶ根で昼食を済ませ、諏訪へと向かいました。



右片拝殿が横に並ぶという社殿の配置も独特の形であることがわかりました。

そんな境内を、現地ガイドさんの案内で参拝しました。体や特に脚の具合を考え、自分のペースで参拝順路を代えたり休憩しながら、由緒ある大社をお参りさせていただきました。

まだ午後四時前でしたが、ここから今晩の宿の横谷峡へと、向かいました。



横谷流「八つの愉しみ」を体験する秘境の温泉一軒宿 横谷峡横谷温泉旅館 仙峡亭

午後四時三〇分、はい時刻のご到着です。

到着時に、玄関先でまずは、記念撮影。今年の写真は大きく撮られていて、皆様の表情もバックの緑も応援したのでした。

お部屋に落ち着き、珍しい黄金色のお湯・温泉へ、そして、地の旬彩食彩、お酒等々、この山あいの温泉宿で、じっくりお愉しみいただく時が始まりました。

今年は、ひなびた温泉旅館で、ゆったり・ほっこりすることを目的にしました。その



ためには、早い到着、やや早い時間からのご宴会とし、温泉の宿をそれぞれにお楽しみいただくこととしました。

この旅館には、『八つの愉しみ』が紹介されています。そのうちのいくつかの体験をまとめてみました。

① 五つの湯船の自家源泉 黄金色の湯と大自然を愉しむ

国内でも希少な鉄泉。炭酸ガスが溶け込んだ珍しい二酸化炭素泉です。巨大石の露天風呂、目の前に広がる緑と眼下の清流からのマイナ

イオンをたつぷりと感じとり
ました。

2 地の旬彩食彩 を愉しむ



午後六時大宴会が始まりました。

会長の挨拶、最高齢者への記念品贈呈。続いて、同氏による朱塗りの大きな杯での乾杯の音頭で、大宴会が始まりました。フリードリントクとはいえ、びつくりするほどの速さでビールやお銚子があいていきました。



(下之郷の上野清蔵様への記念品贈呈)

宴会の席上、珍しいリンゴのてんぶらをお座敷で揚げ、お座敷で即提供された。たり、正真正銘の「手打ち十割そば」をお座敷で打って見せ、それを即試食させてもらいました。横谷自慢の逸品と自信ある宣伝通り、そのおいしさは抜群でした。ほんの少しだったので、よけいにおいし



かった
です。

3 大宴会終了後、 やすらぎの響きを愉しんだ ロビーコンサート

プロのピアノ・フルートの奏者の共演で、名曲をしつとりと聴かせてくれました。山の温泉の小さな旅館、ゆつたりと藤の椅子に浴衣姿で瞑想の世界に浸る光景は、普通温泉宿では想像もつかないものでした。お酒を召し上がった後のひとときとしては、今までのない体験で、ご参加の方はご満足いただいたようでした。



旅の第二日目、さわやかな緑と溪流の調べで目覚めました。ボリウムたつぷりの朝食。お土産も買い込み、八時四〇分、出発。きょうも素晴らしい旅行日和となりました。バスは、夢

科高原のさわやかさを満喫しながらメルヘン街道からさらに標高をあげ、伊吹の頂上より100メートル余り高い北八が岳ロープウェイ山麓駅に着きました。

日本三大アルプスの絶景眺望体験 北八ヶ岳ロープウェイ 空中散歩

スイスの山麓駅を思い出させるような駅舎。百人乗りのゴンドラは、標高二二三七メートルの山頂駅へ。その間刻々と変わる山岳風景を眺める空の旅は、迫力満点。遠くにアルプスを眺め、下に広がるダウンヒルのコース、白樺からダケカンバへ変わりゆく樹木を眺めての七分間の空中散歩でした。山頂では、心配していた寒さも感じなく、心地よい風。記念撮影後、山頂坪庭散策にそれぞれの体(脚)と相談

して出発。休憩者は、展望台でのんびりと過ごしました。

今、こうして私たちは、標高約二三〇〇mほどの地点に立っています。ここに立つことができたことは、すごい体験で、有難いことだと感謝せずにはいられません。大げさな言い方かもしれませんが、こんな体験はもうないと思います。うれしくなりました。帰路のゴンドラは、乗り込んできた職員のお兄さんの特別ガイドを受けて盛り上がりしました。



春季 クラウンドゴルフ大会

5月19日(金)

さわやかな天候に恵まれ、緑も鮮やかな運動公園には朝早くから一六〇余名の会員様が集まりました。各字の待機場所(ベンチ)もスムーズに決まり、体育部の皆さんの準備も整い、開会式、そして熱戦が展開されました。今年度から多くの方をお誘いすることから初参加賞も設け、新人デビューの方も二二名おられました。ポ

ニーススポーツ講習・大会 (テイスコン) ワナゲ

6月24日(土)

甲良中学校体育館で実技講習会・字別対抗の大会を開催しました。

この事業は、県の健康づくり推進の補助事業として開催するものです。しかし、両スポーツとも初めての会員さんもおられ、競技の方法やおもしろさなどを体感していただくための試技をし、みなさんで教え・教えられるが楽しく多くのゲームを展開していただく大会にしていこうとしています。あわせて、和やかな

ルインワンも三二出ました。また、上位は一点を競い、しかも

ハイレベルのゲームになってきたことから、今年度より入賞を五位までとして、賞状とささやかですが賞品をお渡しさせていた。たくさんお楽しみしました。

接戦を制し、見事入賞された方は次の方々です。おめでとうございませう。

★優勝 坪内 守 男様

★準優勝 杉江 幸子様 (金屋)

★第三位 桂田 三男様 (法養寺)

交流の場にしていただきたいと考えています。

今年度はテイスコン二〇チーム、ワナゲ一五チームの参加で行いました。できるだけ多くゲームをしていただく工夫をしています。両ゲームの時間配分や出場者の枠などについては今後さらに検討したいと考えています。また、各字での周知、活動についてもさらに取り組んでいただきたいと思っています。

今年度の成績は次の通りです。

★優勝 尼子Aチーム
★準優勝 尼子Dチーム

★第四位 疋田 勇 眞様 (法養寺)
★第五位 西村 かめ代様 (尼子)

賞状

授与で不手際があり深くお詫び申し上げます。



★第三位 尼子Bチーム

★優勝 尼子Aチーム

★準優勝 下郷Aチーム

★第三位 池寺チーム

体育部を中心に理事様、大変ご苦労さまでした。



生活文化クラブ活動

第1回 減塩と季節感を生かした 簡単料理教室の開催

6月12日(月)

甲良町老ク連の唯一つの本クラブ活動(趣味同好の会)に、本年度も六七名が入っていた。早速、そのうちの五七名の参加で高齢者にやさしい、ポリウムたつぷりの簡単料理を皆さんで楽しんでくれる教室を開催しました。

指導は、県老ク連の内藤ふみ子先生、女性部理事さんのご協力、調理室にあふれんばかりの活気と若々しさの中、『ぶりの和風ステーキ』をはじめ、四品もつくっていただきました。レシピに従い手際よく協力、みんなが先生で進められました。出来上がった料理は、きれいで、二時時には皆さんで和やかに試食していただきました。

参加した何人かから、あとで、レシピを求められたり、教えを乞われたりしたという声を聞かせていただきました。また、開催方法についてもいろいろ聞かせていただきました。さらに、四品という大変なことでしたが、簡単になしていき、あまり課題では



旅のあとがき

編集後記に代えて

名神を真赤な夕日にむかって走り、旅の終わりをちよびりさみしく思いながら、皆様のご協力で楽しく充実した南信州のさわやかな旅をつくっていただいたことに感謝していました。老ク連では、自分ほんの少しでも豊かになるものがある旅を考えています。今年度は計画段階と目的地を一部変更しましたが、実際にしてみるとその内容に残念ながらあまりねうちが感じられず、事前に考えていたいくつかの候補地から急遽選んで実施しました。また、旅の楽しみ方の一つである旅館・ホテルも好みは様々で、お気に召さない方が多くおられるのではないかと心配していましたが、案外少なくホッとしています。しかし、不都合なことや不愉快なことが、行き届きなこと等もあったと思います。が、両日のお天気に免れてどうぞご勘弁いただきたいと思っています。皆様からのご意見をだいたいにして、高齢者がますます充実した暮らしをつくり、高齢者にやさしい旅を、皆さんといっしょに考え、開催していきたいと思っています。お疲れさまでした。ありがとうございました。(広報部)